

モデルカリキュラム(国語)2年

学年	指導時期		国語		情報活用および、学校図書館活用			
	学期	月	単元	めあて・単元目標	学習活動の概要	活用場面・方法	利用する学校図書館資料	他教科との関連
2	2	1	くらべて分かったことを書こう (全4時間) 教材文「同じところ、ちがうところ」 東京書籍 2年下	【国語への関心・意欲・態度】 身近にある二つのものを比べて、同じところと違うところを見つけて文章に書くことに興味をもち、進んで取り組むことができる。 【書くこと】 同じところと違うところが分かりやすいように、内容のまとまりごとに分け、説明する順序を考慮することができる。 【書くこと】 比べて表現する言葉を使い、語と語や文と文との続き方に気をつけながら、同じところと違うところについて説明する文章を書くことができる。 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 主語と述語に気をつけて文章を書くことができる。 □	1. 学習の見通しをもち、比べたいものを選ぶ 【課題設定】 【情報の収集】	【一斉学習】 ・掲示物を見て観点を決めて二つの食べ物を比べ、文章を書き、クイズを作るという学習課題を確認する。 【個別学習】 ・インタビューや図書資料を参考に、比べる二つの食べ物を選ぶ。	◆調べ学習を助ける図書資料	
				2. 比べたい二つの物について視点を決め、比べた結果を表にまとめる 【情報の整理】	【個別学習】 ・二つの物について視点を決めて比べた結果を表にまとめる。 【グループ学習】 ・表について3人グループの友達と話し合う。	◆調べ学習を助ける図書資料		
				3. 比べた表をもとに、説明する文章を書く。 【まとめ】	【個別学習】 ・表をもとにした文章の書き方を理解し、説明する文章を書く。			
				4. クイズを出し合い、二つの物を比べて、同じところと違うところを整理して、説明する文章を書くことができたか振り返る。 【発表】【振り返り】	【個別学習】 ・書いた文章をもとに、クイズを作る。 【協働学習】 ・クイズを出し合い、感想を伝え合う 【個別学習】 二つの物を観点を決めて比べ、説明する文章を書くことができたか振り返る。			
								生活科「1年生とクイズ・おもちゃ作りを楽しもう会」